

2022年10月19日
日本電気硝子株式会社

宝飾ガラス infiora[®]、ブライダル業界でビジネス開始

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市 社長：松本元春）は、ダイヤモンドに匹敵する輝きと透明度、ダイヤモンドを超えるファイア^{※1}をあわせ持つ宝飾ガラス **infiora[®]**（インフィオーラ）を開発しました。10月22日より、ブライダル事業を全国展開する大手ドレスショップにて、**infiora[®]**を使ったティアラのレンタルを開始します^{※2}。

infiora[®]は、無色透明ガラスとして世界一高い屈折率^{※3}を持ちます。また、大きな光の分散特性により、ブリリアントカットを施すことで強く美しい七色の輝きを放ちます。高度なガラス材料設計技術と革新的なガラス溶融技術がこれらの優れた特長を実現し、かつてない宝飾ガラスを生み出しました。ブランドネームでもある**infiora[®]**は、「身に着けたとき、心に満開の花が咲くような高揚感を生む存在でありたい」と、イタリア語の「in fiore(満開)」と「ora(今)」にちなんで名づけました。

昨年から、世界初のティアラデザイナーである紙谷太郎氏とのコラボレーションにより**infiora[®]**を散りばめたティアラを制作し、人気モデルの木野山ゆうさん出演のブランド動画を配信するなどの先行プロモーションを展開しています。

infiora[®]は無数の可能性を秘めた素材です。当社は、今後も**infiora[®]**の特性を活かした製品を創出し、環境と社会に優しく、より豊かな生活を提供していきたいと考えています。

詳しくはWebページをご覧ください（ <https://www.neg.co.jp/infiora/> ）

※1. 「虹色の輝き」を指す宝石用語。プリズム効果で、白色光が赤や黄や青など七色に分かれて見える現象。

※2. レンタルについて：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000029.000045548.html>

※3. 商品化可能なガラスとして（当社調べ）。

■ 製品写真



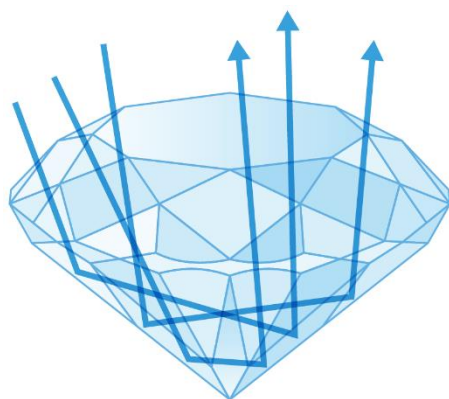
開発した宝飾ガラス **infiora**[®]



infiora[®]を用いて制作したティアラ

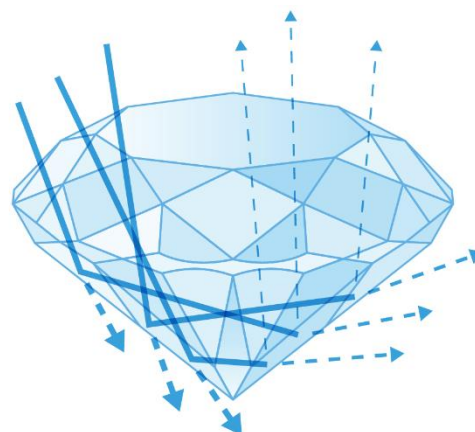
■ **infiora**[®]と通常のガラスの光線の比較

infiora[®]



屈折率が高いため光は内部で反射を繰り返して、すべて上面(テーブル面)に戻ってくる

通常のガラス
(クリスタルガラス)



屈折率が低いと反射しきれず光が漏れていく

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

総務部 広報担当

電話：077-537-1702 (ダイヤルイン)

《製品に関するお問い合わせ》

電子部品事業本部 営業部

電話：06-6399-2722 (ダイヤルイン)